



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月15日

上場会社名 株式会社ほぼ日 上場取引所 東
 コード番号 3560 URL <https://www.hobonichi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 糸井重里
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木基男 (TEL) 03-5657-0033
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の業績 (2019年9月1日~2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	3,850	△10.5	161	△76.8	165	△76.2	178	△63.5
2019年8月期第3四半期	4,302	11.5	697	28.3	695	27.1	488	29.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年8月期第3四半期	76.91		76.84					
2019年8月期第3四半期	210.71		210.40					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	4,257	3,724	87.5
2019年8月期	5,063	3,614	71.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 3,724百万円 2019年8月期 3,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年8月期	—	0.00	—		
2020年8月期(予想)				45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日~2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	△6.7	70	△89.1	70	△89.0	120	△72.8	51.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	2,319,600株	2019年8月期	2,319,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	159株	2019年8月期	159株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	2,319,041株	2019年8月期3Q	2,317,860株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでいます。実際の業績は、業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

2020年7月15日(水)13時以降、当社ウェブサイト<https://www.hobonichi.co.jp/>に掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「夢に手足を」つける会社であることを目指し、「やさしく、つよく、おもしろく。」を行動指針として、人びとに「いい時間」を過ごしてもらうための「場」をつくり、さまざまなコンテンツを提供しています。コンテンツとはクリエイティブの集積であり、読み物、キャラクター、画像、イベント、モノのかたちの商品、すべてがコンテンツであるととらえています。具体的には、ウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」、「東京の文化案内所」として渋谷PARCOに出店した「ほぼ日カルちゃん」、同じく渋谷PARCOに出店したイベントスペース「ほぼ日曜日」、ギャラリーショップの「TOBICHI」、さまざまなアーティストやブランドとつくるイベント「生活のたのしみ展」、古典を学ぶ「ほぼ日の学校」、犬や猫の写真を共有するSNSアプリ「ドコノコ」といった、人びとが集まる他にはない「場」をつくり、そこで商品を直接個人に販売する事業を営んでいます。『ほぼ日手帳』並びにその他一部の商品及び書籍は、卸販売も行っています。主力商品の『ほぼ日手帳』は年間売上の約6割を占めています。

当第3四半期会計期間における当社の経営成績は、次の表のとおりです。

	前第3四半期会計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	対前年同期比 (増減額)
売上高	834,755千円	669,055千円	△165,700千円
営業損失(△)	△129,706千円	△57,826千円	71,879千円
経常損失(△)	△133,426千円	△55,784千円	77,642千円
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△89,673千円	27,805千円	117,479千円

当第3四半期会計期間は新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模イベントや直営店舗営業を自粛したため、大規模イベント等の売上は前第3四半期会計期間に比べ減少しています。一方で、新企画や販売キャンペーンなどを行いウェブ通販での売上は前第3四半期会計期間に比べ堅調に推移しています。その結果、当第3四半期会計期間の売上全体は前期対比で減少したものの、概ね2020年4月に修正した業績予想どおりとなりました。

当第3四半期会計期間の営業損失、経常損失については、ウェブ通販の売上比率が高まったこと等により原価率が改善し、前四半期会計期間に比べ損失額は減少しています。また、保険解約返戻金の特別利益と新型コロナウイルスに係る特別損失を計上した結果、当第3四半期会計期間の四半期純利益は27,805千円となりました。

当社は売上の約6割を占める手帳販売が8月から1月の約6ヵ月に集中するため、例年第3四半期会計期間は営業費用に比べ売上高が少なくなる傾向にあります。

その他の事業活動としては、オフラインイベントにかわり「ほぼ日の学校」のこれまでの講座を収録した動画を配信する有料サービスを一定期間、無料で公開しました。また、ウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」では、伊藤まさこさんが簡単におしゃれな手作りマスクを作る方法を紹介した「ハンカチでマスクをつくろう。」がSNS経由でのアクセスも多く、時流に沿ったテーマで話題となったほか、長年のファンが多い「HOBONICHI MOTHER PROJECT」のコンテンツが多くアクセスを集めました。犬や猫の写真SNSアプリ「ドコノコ」は2020年5月までに約28万ダウンロードとなっています。「ほぼ日曜日」では、予定していたトークライブの無料配信などを行いました。「ほぼ日カルちゃん」では中止や延期となった展覧会や美術展などのグッズを集めウェブ販売を行いました。「TOBICHI」では、「ほぼ日曜日」のこけら落とし企画、『アッコちゃんとイトイ。』のために寄せられた全作品の無観客展示をオンライン配信し、作品のウェブ販売を行いました。

上半期及び上記の結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,850,982千円(前年同期比10.5%減)、営業利益は161,801千円(前年同期比76.8%減)、経常利益は165,926千円(前年同期比76.2%減)、四半期純利益は178,360千円(前年同期比63.5%減)となっており、概ね2020年4月に修正した業績予想どおり順調に推移しています。

当社が運営する「場」にもさまざまな制約がありましたが、このような時期だからこそ、より生活のたのしみとなるような「いい時間」を過ごしていただけるよう、コンテンツを作り、編集し届けてきました。業績は、こうした活動の結果と考えています。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)	前事業年度末比増減
資産合計	5,063,795千円	4,257,544千円	△806,251千円
負債合計	1,449,580千円	532,824千円	△916,756千円
純資産合計	3,614,215千円	3,724,720千円	110,505千円

(資産の部)

流動資産は、3,198,857千円と前事業年度末に比べて1,030,852千円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少272,331千円と、売掛金の減少608,861千円、商品の減少180,289千円によるものです。

有形固定資産は、181,890千円と前事業年度末に比べて45,244千円の増加となりました。これは主に建物の取得による増加61,597千円と、減価償却による減少16,080千円によるものです。

無形固定資産は、59,609千円と前事業年度末に比べて7,785千円の増加となりました。これは主にソフトウェアの開発によるものです。

投資その他の資産は、817,186千円と前事業年度末に比べて171,570千円の増加となりました。これは主にその他に含まれる敷金保証金の増加108,572千円、投資有価証券の時価評価による増加51,841千円によるものです。

(負債の部)

流動負債は、347,920千円と前事業年度末に比べて936,533千円の減少となりました。これは主に買掛金の減少772,755千円と、未払法人税等の減少93,398千円によるものです。

固定負債は、184,903千円と前事業年度末に比べて19,777千円の増加となりました。これは主に退職給付引当金の増加13,178千円によるものです。

(純資産の部)

純資産の部は、3,724,720千円と前事業年度末に比べて110,505千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加74,012千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

	2020年8月期 予想	2019年8月期 実績	対前期増減率
売上高	5,100百万円	5,465百万円	△6.7%
営業利益	70百万円	640百万円	△89.1%
経常利益	70百万円	638百万円	△89.0%
当期純利益	120百万円	441百万円	△72.8%

2020年8月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、2020年4月9日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,039,155	1,766,823
売掛金	855,821	246,960
商品	1,268,138	1,087,848
仕掛品	28,896	37,458
貯蔵品	125	—
その他	40,478	63,043
貸倒引当金	△2,905	△3,275
流動資産合計	4,229,710	3,198,857
固定資産		
有形固定資産		
建物	166,035	227,632
工具、器具及び備品	107,989	118,530
その他	14,973	4,160
減価償却累計額	△152,351	△168,431
有形固定資産合計	136,646	181,890
無形固定資産		
投資その他の資産	51,823	59,609
投資有価証券	404,972	456,814
その他	251,185	371,264
貸倒引当金	△10,542	△10,892
投資その他の資産合計	645,615	817,186
固定資産合計	834,085	1,058,686
資産合計	5,063,795	4,257,544
負債の部		
流動負債		
買掛金	907,620	134,864
賞与引当金	—	63,643
未払法人税等	104,398	10,999
その他	272,434	138,411
流動負債合計	1,284,454	347,920
固定負債		
退職給付引当金	119,037	132,215
資産除去債務	43,778	49,840
その他	2,311	2,848
固定負債合計	165,126	184,903
負債合計	1,449,580	532,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	349,565	349,830
資本剰余金	339,565	339,830
利益剰余金	2,853,949	2,927,961
自己株式	△969	△969
株主資本合計	3,542,110	3,616,652
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72,104	108,067
評価・換算差額等合計	72,104	108,067
純資産合計	3,614,215	3,724,720
負債純資産合計	5,063,795	4,257,544

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
売上高	4,302,673	3,850,982
売上原価	1,923,043	1,741,264
売上総利益	2,379,629	2,109,718
返品調整引当金戻入額	8,097	—
差引売上総利益	2,387,727	2,109,718
販売費及び一般管理費	1,689,769	1,947,916
営業利益	697,958	161,801
営業外収益		
受取補償金	—	3,230
業務受託料	1,905	82
その他	784	3,305
営業外収益合計	2,689	6,618
営業外費用		
その他	4,910	2,493
営業外費用合計	4,910	2,493
経常利益	695,736	165,926
特別利益		
保険解約返戻金	16,667	109,984
特別利益合計	16,667	109,984
特別損失		
新型コロナ関連損失	—	13,148
特別損失合計	—	13,148
税引前四半期純利益	712,404	262,762
法人税、住民税及び事業税	244,056	111,296
法人税等調整額	△20,050	△26,895
法人税等合計	224,006	84,401
四半期純利益	488,398	178,360

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。